



新潟市の資源とごみの情報紙

# サイチョ PRESS

vol. 82

令和6年7月21日

3Rが進むまち  
リデュース! リユース! リサイクル!

【発行者】新潟市環境部循環社会推進課  
〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1  
TEL: 025-226-1391

サイチョプレス

紙面内容は発行日に市ホームページに掲載されます。



ご感想募集中!

ハガキでもどうぞ

TOPIC

「燃えなさそう」だから「燃やさないごみ」に出していませんか?

## 充電式の家電製品は電池として出しましょう

電池類や小型充電式バッテリーが埋め込まれた製品



コードレス掃除機

電池は「特定5品目」



電子タバコ



電気シェーバー



モバイルバッテリー



ハンディファン

捨てる時、  
気をつけて  
ほしいんだ!



充電式の家電製品には、電池類(リチウムイオン電池など)が本体から取り外せない状態で入っています。

危険!!

ごみ処理施設では、  
リチウムイオン  
電池が原因の  
発火が年間  
約60件  
起きています。



新田清掃センターで話を聞きました



新田清掃センター  
係長 水島さん

Q1 どうしてごみ処理施設で出火するの?

原因は「燃やさないごみ」に出された充電式家電。それらに内蔵されているリチウムイオン電池が破損することで発火します。「燃やさないごみ」は破碎処理をして、可燃、不燃、金属に分けるのですが、充電式家電が紛れ込んでいると破碎の衝撃で電池が破損します。もし、それが可燃ごみに分別され、燃やすごみを集めたピットで発火してしまった場合、大規模火災になる恐れがあります。

Q2 もし新田清掃センターで大規模火災がおきたら?

全国では火災によって処理施設が使えなくなり、ごみ収集がストップするという事案も起きています。当センターは、新潟市内で出される約4割のごみの処理を行っているため、同じような事になりかねません。私たちもさまざまな対策をとり、破碎処理前には目視チェックも行っていますが、大量のごみに紛れてすり抜けることも多く、近年は年間約60件もの発火が起きています。充電式家電は大きいものも、小さいものも、必ず「電池」としてごみ出しをお願いします。



新田清掃センター  
所長 北詰さん

特定5品目で出せば、安全です!

収集時も衝撃を与えないように扱い、トラックの荷台に乗せて運んでおり、施設では手で選別しています。

電池類が取り外せない製品は  
本体ごと透明な袋に入れて「特定5品目」へ



たったひとつの電池が  
みなさんの生活を脅かす火災を引き起こす原因になります。  
正しい分別への協力をお願いします!

「燃やさないごみ」  
処理の流れ

①センターに到着  
手選別で充電式家電を取り除くが、一部はすり抜けてしまう



②破碎  
細かく碎いて可燃物・不燃物、  
金属に分ける

※この工程で電池が破損。すぐに発火する場合と、時間を置いて発火する場合があります

破損し発火した  
リチウムイオン電池



③処理  
可燃物は燃やせるごみと一緒に焼却

ここで発火すると大規模火災になるおそれ



焼却施設のごみピット

問い合わせ 循環社会推進課  
☎025-226-1391

みんなで減らそう  
食品ロス  
food loss

にいがた市  
エコレシピ  
コンテスト



食品ロス削減につながる  
レシピを募集します!

テーマ  
「お米×余りがちな野菜」

募集要件

- ①テーマ「お米×余りがちな野菜」に沿った料理  
(例) 余りがちな野菜を活用した 炊き込みご飯、丼物、おにぎり等
- ②食品ロス削減につながるレシピ  
(例) 野菜を丸ごと使い切る、使い切れないことが多い野菜を大量消費する等
- ③一般家庭にて30分程度で作ることができる料理
- ④未発表のオリジナル料理

応募資格

市内在住・在勤・在学の方

応募方法

郵送・電子メール・持参のいずれか  
(1人1応募まで)



応募期限 令和6年9月6日(金曜) ※必着

副賞 (各1名)

グランプリ ● 商品券 7,000円分 +

2位 ● 商品券 5,000円分 +

3位 ● 商品券 3,000円分 +

応募用紙、コンテスト詳細は市HPに掲載しています↓



新潟市エコレシピコンテスト

検索